
 今 月 の 筆 者 紹 介

石井 治 (正会員)

昭和4年生。昭和27年慶応義塾大学工学部卒業。同年電気通信省(現電電公社)電気通信研究所に入所。回路部品、磁性材料の研究に従事。昭和34年工業技術院電気試験所(現電子技術総合研究所)に移り、電子計算機のメモリ、システムの研究を行なった。現在同所ソフトウェア部長、工学博士。電子通信学会、電気学会各会員。

飯塚 肇 (正会員)

昭和14年生。昭和37年東京大学工学部応用物理学科卒業。39年同大学院修士課程修了。三菱電機(株)を経て、41年より電子技術総合研究所電子計算機部において、計算機方式の研究に従事。これまで、タイムシェアリングシステム、記憶制御方式、マイクロプログラム計算機、複合計算機など、計算機アーキテクチャに関する研究を行ってきたが、現在は新しく設計した高性能マイクロプログラム計算機を用いたモジュール型複合計算機システム(ACE)の研究を進めている。電子通信学会、IEEE、ACM 各会員。

発田 弘 (正会員)

昭和15年生。昭和38年東京大学工学部電子工学科卒業、同年日本電気(株)に入社。デジタル・コンピュータの方式設計、製品計画などに従事し、現在は同社、コンピュータ技術本部・方式計画部技術主任。著書に「コンピュータ方式の設計」(産報)、「計算機システム技術」(共著、オーム社)がある。

藤原 英二

昭和19年生。昭和43年東京工業大学工学部電子工学科卒業。昭和45年同修士課程修了。同年電電公社武蔵野電気通信研究所入社、現在同所電子装置研究部記憶装置研究室に勤務。DIPS 主記憶装置の設計に従事。電子通信学会会員。

青木 克彦

昭和18年生。昭和42年大阪大学基礎工学部制御工学科卒業、同年電電公社武蔵野電気通信研究所入社。現在同所電子装置研究部記憶装置研究室勤務。DIPS 主記憶装置の設計に従事。電子通信学会会員。

武井 欣二 (正会員)

昭和10年生。昭和36年京都大学工学部電子工学科卒業。同年東京芝浦電気(株)に入社。主として方式設

計関係を担当、その他オペレーティング・システム、言語プロセッサの開発・保守などにも従事。その後企画部門に転じ、現在は日電東芝情報システム(株)に向向して製品計画を担当。著書に「計算機システム技術」(共著、オーム社)がある。

堀越 弥 (正会員)

昭和15年生。昭和37年東京大学工学部応用物理学科卒業、39年同大学院修士課程修了。同年(株)日立製作所中央研究所入社。以後、H-5020、H-8700、通産省超高性能電子計算機の開発に参加。現在は汎用大型電子計算機およびそのオペレーティング・システムの方式の研究、開発を行なっている。IEEE、電子通信学会各会員。

百瀬 次生 (正会員)

昭和20年生。昭和43年名古屋工業大学工学部電気工学科卒業、45年同大学院修士課程修了。同年(株)日立製作所中央研究所入社。以後、H-8800の開発に参加。現在は汎用大型電子計算機の開発に従事している。電子通信学会会員。

酒井 保良 (正会員)

昭和16年生。昭和41年京都大学大学院工学研究科修士課程(電子工学専攻)修了。同年より、日本電信電話公社電気通信研究所において、大規模集積回路の研究、DIPS-1、DIPS-11の実用化などに従事、現在横須賀電気通信研究所データ通信研究部に勤務している。著書に「計算機システム技術」(共著、オーム社)がある。電子通信学会会員。

中沢 喜三郎 (正会員)

昭和7年生。昭和30年東京大学工学部応用物理学科卒業。昭和35年同大学院数物系博士課程修了、工学博士。この間東大の真空管式電子計算機TACのプロジェクトに従事。昭和35年(株)日立製作所に入社。HITAC 5020、5020 E/Fの開発に従事し、昭和41年以降、大型プロジェクト「超高性能電子計算機」の開発に従事。HITAC 8700、8800の開発を行なった。主として大型コンピュータシステムの開発設計に一貫して従事。現在、日立神奈川工場大型設計部長。

森田 宏 (正会員)

昭和15年生。昭和37年慶応義塾大学工学部電気工学科卒。昭和39年同大学院修士課程修了。同年(株)

日立製作所に入社。以来大型電算機の設計に従事。現在、同社神奈川工場大型設計部に勤務。電子通信学会会員。

泉 千賀彦 (正会員)

昭和19年生。昭和43年東北大学工学部電気工学科卒。同年(株)日立製作所に入社。以来大型電算機の設計に従事。現在、同社神奈川工場大型設計部に勤務。

三輪 修 (正会員)

昭和11年生。昭和34年京都大学工学部電子工学科卒業。同年4月富士通(株)に入社し、パラメロン計算機の設計、記憶装置の研究などに従事する。昭和37年度より高性能大型電子計算機システムFONTACの開発を担当。その後FACOM 230シリーズの大型機FACOM 230-50, 60, 75システムの開発に従事して現在に至る。著書に「計算機構成論」(共立出版)がある。

鈴木 蕃

昭和16年生。昭和39年静岡大学工学部電気工学科卒業。同年日本電気(株)入社。主としてコンピュータの製品計画に従事。昭和46年6月日本電気(株)と東京芝浦電気(株)の合併会社である日電東芝情報システム(株)の設立に伴ない同社に転向し、現在に至る。

佐藤 勝春

昭和13年生。昭和35年徳島大学工学部電気工学科卒業。同年日本電気(株)入社。主としてコンピュータのメモリ開発に従事。電子通信学会会員。

小林 秀彦 (正会員)

昭和17年生。昭和43年慶応義塾大学大学院修士課程(電気工学専攻)修了。同年日本電気(株)入社。主としてコンピュータのハードウェアおよびメモリの開発に従事。電子通信学会、IEEE各会員。

阪尾 正義 (正会員)

昭和11年生。昭和33年大阪大学工学部電気工学科卒。昭和35年、同大学大学院修士課程修了の後三菱電機(株)に入社、昭和40年まで中央研究所にて自動制御機器の研究に従事し、その後計算機製作所にて主としてメモリのハードウェアの開発設計に従事している。昭和42年アナログ記憶要素に関する研究で大阪大学より工学博士を授与され、現在、電子通信学会、電気学会各会員。

杉本 満信 (正会員)

昭和18年生。昭和41年大阪府立大学電子工学科卒業。三菱電機(株)に入社、入社後、デジタル装置の設計自動化システムの開発実用化に従事し、その後、

主記憶装置の開発設計に従事し現在に至る。電子通信学会会員。

松本 典明 (正会員)

昭和20年生。昭和43年岡山大学理学部物理学科卒業。同年三菱電機(株)鎌倉製作所入社、現在計算機製作所計算機製造部開発第一課に勤務。メイン・メモリの開発・設計に従事している。

山田 資就 (正会員)

昭和16年生。昭和38年横浜市立大学卒業。同年沖電気工業(株)入社。ソフトウェア事業部勤務。入社後、電子交換機用ソフトウェア開発に従事、主として診断プログラム、電子交換用サポートシステムの開発を行ってきた。現在、医療情報システムの研究を行なっている。

中川 一郎 (正会員)

昭和2年生。昭和26年早稲田大学理工学部卒業。同年沖電気工業(株)入社。昭和32年以後電子計算機、データ通信システムのハード/ソフト両分野の開発に従事。現在、同社ソフトウェア事業部技術管理部長。著書に昭和35年「電子計算機入門」(岡田勇との共著、日刊工業新聞社刊)がある。

青山 比呂志

昭和12年生。昭和34年東京工業大学卒業。昭和40年まで東京芝浦電気(株)電子事業部において、電子部品の開発に従事。その後、日本アイ・ビー・エム(株)において、部品研究課長、プロセス技術担当マネジャー、WTC本社(ニューヨーク)生産計画マネジャーを経て、昭和49年より現職の同社野洲工場(滋賀県)テクノロジー・プランニング担当マネジャーとして、主として回路部品の長期生産計画、新製品導入計画を担当している。

浅野 迪

昭和18年生。昭和41年東京工業大学理工学部数学科卒業。同年日本ユニパック(株)入社。現在、システム統括第二部システムマネジャー。

鈴木 勲 (正会員)

昭和13年生。昭和38年大阪工大工学部電子工学科卒業。同年より、高千穂パロース(株)にて、アプリケーション・プログラム、システム設計に従事。現在パロース中型機、大型機のシステム・ソフトウェアのサポート担当課の課長、ハードウェアに弱いのでソフトウェア屋になった。プログラミング方式、プログラミング言語に興味を持っている。

山田 博英

昭和 16 年生. 昭和 40 年早稲田大学理工学部電気通信科卒. 同年東京芝浦電機(株)電子計算機事業部にて工業用電子計算機のハードウェア設計に従事. 昭和 46 年イリノイ大学電子計算機学科修士課程修了. 昭和 48 年より日本 CDC(株) システム部勤務.

池田 克夫 (16 巻 3 号参照)

村岡 洋一 (16 巻 1 号参照)

国分 明男 (正会員)

昭和 15 年生. 昭和 41 年電気通信大学卒業. 43 年同修士課程修了. 同年より電気試験所 (現, 電子技術総合研究所) にて, 各種メモリの基礎研究に従事. 現在同所電子計算機部に勤務している. この間, 昭和 48 年より 1 年間, アイオワ州立大学に客員助教授として滞在した. 電子通信学会, IEEE 各会員.

本 会 記 事

○入 会 者

昭和 50 年 3 月の理事会で入会を承認された方々は以下のとおりです (会員番号順, 敬称略).

〔正会員〕 辻谷 滋, 近石省三, 村上安彦, 小碓暉雄, 山崎洋美, 魚田勝臣, 馬場 理, 竹沢 明, 由留部政則, 荒川直人, 井口俊秋, 多田 豊, 柳沢 武, 及川泰通, 桜井俊一, 渡辺 透, 広瀬寿三, 永守誠二, 古形 昌, 竹内 哲, 岩崎 勇, 齊藤 巧, 岩瀬正, 長井敏彦, 小田幸雄, 吉田久志, 風間幸治, 石井金次郎, 上野靖彦, 中村俊一郎, 岡島光治, 上村 博, 桜井正英, 玉井勝美, 小手川和洋, 森村宏行, 坂本邦雄, 梶山 裕, 谷 宗行, 小野令美, 石河健太, 遠藤智弘, 岩藤 誠, 南部 元, 竹村智己, 河崎栄吉, (以上 45 名)

〔学生会員〕 森尾良嗣, 齊藤文男 (以上 2 名)

○採用原稿

昭和 50 年 2 月に採用された原稿は以下のとおりです (カッコ内は寄稿年月日).

論 文

元岡 達, 杉浦宣紀, 椎野 努, 武内 惇: 自動論理解析システム: CALAS (49. 11. 22)

小山田哲治: LSI アートワークパタンの最小分割 (49. 8. 21)

村岡洋一: オンデマンド・ページング・システム動作解析のためのアドレス・パターン・ジェネレータ (49. 11. 1)

昭和 49 年度役員

会 長 尾見半左右
副 会 長 猪瀬 博, 川田大介
常務理事 高島堅助, 辻岡 健, 藤中 恵, 元岡 達
理 事 相磯秀夫, 稲田伸一, 後藤英一, 鈴木鋭造, 高橋延匡, 長尾 真, 山本卓真
監 事 海宝 顕
関西支部長 坂井利之
東北支部長 高橋 理

編 集 委 員 会

担当常務理事 藤中 恵
担 当 理 事 相磯秀夫, 鈴木鋭造
委 員 伊藤 朗, 飯田善久, 石黒栄一, 宇都宮公訓, 志志健良, 大畑 巖, 岡田康行, 梶原正聿, 片山卓也, 亀田壽夫, 木村 泉, 樽松 明, 首藤 勝, 鈴木誠道, 高橋義造, 高山龍雄, 武田俊男, 棟上昭男, 名取 亮, 中西正和, 服部幸英, 古川康一, 松下 温, 三浦大亮, 三上 徹, 村上国男, 森 敬, 山下真一郎, 山田邦雄, 米田英一